

会 議 録 (1)

会 議 の 名 称	令和8年度 第3回入間市障害者福祉審議会
開 催 日 時	令和8年8月25日(火) 午後3時00分 開会 / 午後4時30分 閉会
開 催 場 所	入間市役所 C棟5階 501会議室
議 長 氏 名	今井 英雄
出席委員(者)氏名	今井 英雄 荻野 亨 黒古 次男 磯田 英穂 田邊 仁 川野 志保 森田 秀子 岡内 藤雄 田中 智子 金平 里美 横田 修 富田 千代 岩崎 雅美 粕谷 浩史
欠席委員(者)氏名	西尾 敦子
説明者の職氏名	障害者支援課 副主幹 市村 正子
会 議 次 第 (公開)	1 開会 2 会長あいさつ 3 議題 (1) 次期障がい者福祉プランについて (障がい者福祉プラン素案検討) 4 その他 (1) 次回の入間市障害者福祉審議会について 5 閉会
非 公 開 理 由	
傍 聴 者 数	なし
配 布 資 料	1 次第 2 次期障がい者福祉プランについて 3 サブタイトルの案について
事務局職員職氏名	福祉部長 栗原 康友 福祉部次長 小笠原 昌平 障害者支援課長 下村 佳司 副主幹 市村 正子 副主幹 木戸 里江 主任 宇野 里実
会議録作成方法	要点筆記

会 議 録 (2)

議 事 の 概 要 (経 過)

○ 議題

(1) 次期障がい者計画について

次期障がい者福祉プランについて事務局より説明。

○ その他

(1) 次回の入間市障がい者福祉審議会について

事務局より説明。

会 議 録 (3)

発 言 者	発 言 内 容
議長	(委員より発言が行われた部分のみ記述する) 事務局より次期障がい者福祉プラン(素案)について説明をお願いする。
事務局	(前回の質疑についての回答とプラン(素案)について説明)
議長	委員の皆様から意見・感想をお願いする。
岡内委員	親亡き後の問題について、市での相談対応などが素案に追加された点は評価できる。一方、防災訓練は障がい者本人が参加してこそ実効性があるため、各障がい者団体への呼び掛けや参加周知を盛り込んでほしい。また、避難訓練施設や避難所についても、障がい者の目線で確認・検討することが重要であり、市だけでは気づけない点も多い。
黒古委員	7ページの施策1「地域生活支援の充実を図る」について、「重度障がい者や精神障がい者を含め」との文言が追加された点は評価できる。一方、重層的な支援の会議などで情報交換や事例検討が行われているため、「精神保健福祉医療地域連携会議等」とするなど、取組をさらに進化させてほしい。また、現行プランにある「日中活動の場の整備」が抜けているため、地域活動支援センターや生活介護施設などの確保を追加してほしい。 施策2「いざという時のための支援体制をつくる」では、「安全な生活のための整備」などが追加された点は評価できる。一方、地域生活支援拠点事業は日常から次の生活へ移行するための支援でもあるため、宿泊体験の充実など、日常の支援も含めた取組を検討してほしい。
横田委員	社会福祉協議会では、ボランティアセンターを運営し、相談対応や需給調整、啓発講座などを行っている。施策13では市民後見人養成講座の実施に「入間市社会福祉協議会と連携し」とあるため、施策10「福祉ボランティア活動を支援する」の(1)情報提供や(2)ボランティア育成にも「協議会との連携」を記載してはどうか。
粕谷委員	親亡き後に当事者が困らないよう、普段から生活体験や宿泊練習を行うことが地域生活支援拠点事業であり、困ったときだけでなく、日

田邊委員	常生活の中で備える取組である。「体験の場の整備」にその趣旨が含まれているため、文言を変更する必要はないのではないか。 啓発部会の意見はプランに取り入れていただいた。一方、レイアウトは見やすさの面で検討してほしい。例えば15ページの内容に対応するグラフが16ページにある。これは見開きで確認できると分かりやすい。また、現行プランでは19・20ページのグラフが1ページにまとまっているが、次期プランで2ページに分けた理由を確認したい。ページ数も43ページから45ページに増えているため、レイアウトによる増加であれば、ページ数を減らすことも検討してほしい。
事務局	20ページのグラフについて、次期プランでは凡例に難病者が増えていること、また、1ページに集約するとグラフ自体が小さくなり見づらく、数値の差などもわかりづらくなることから分けたものである。見やすいレイアウトになるようできる限り調整を検討する。
富田委員	障がい別のグラフがわかりづらい。現行プラン同様に、それぞれがわかりやすくなるよう調整していただきたい。
議長	見やすくするとスペースが広くなり、ページ数が多くなることで資源がかかることになるが、できる限り調整をお願いする。
田邊委員	計画は紙と電子版で作成すると思うが、その場合はカラーになるのか。
事務局	素案の原稿はカラーで作成し、印刷は白黒で行っている。ホームページ掲載時はカラーで掲載予定である。
議長	完成したファイルはPDFかその他形式か。
事務局	ホームページにはPDFで掲載する。
議長	検索は可能か。
事務局	可能である。
黒古委員	災害時について、福祉避難所を増やすとあるが、熊本地震では福祉避難所自体が被災した事例もある。一般避難所での生活が難しい障がいのある方もいるため、直接福祉避難所へ避難できる仕組みを検討してほしい。また、在宅避難や車中泊をする方への支援も検討してほしい。
岡内委員	高齢で身体が動きづらく、視覚に障がいがある方などは、避難先で

	の行動が分からないこともあるため、案内・誘導する支援者が必要ではないか。単に避難所へ連れていくだけでなく、障がい特性に応じた配慮も重要である。精神障がいの方がパニックを起こすこともあるため、カーテンを厚くするなど、きめ細かな対応を検討してほしい。
議長	同意見である。後日でもいいが、回答できる範囲でお願いしたい。
事務局	担当課と調整して報告する。
荻野委員	社協が避難時にボランティアセンターを立ち上げると伺ったが、そちらでの対応はどうか。
横田委員	障がいのある方が福祉避難所に避難した後の支援について、本人からのニーズはもちろん、行政や支援者からのニーズが寄せられれば、社協で調整・マッチングは可能と考える。
磯田委員	福祉避難所について、次期プランでは検討に留めているが令和12年度からのプランでは具体化してほしい。
	施策7の「児童発達支援センター」について、市民には名称の違いが分かりにくいいため、変更が難しい場合はその理由も示してほしい。
	43ページ【図13】の「民間サービス（飲食店、買い物など）」で、難病の方の数値が突出しているが、正しいのか確認したい。
事務局	児童発達支援センターの名称については、国で定められた名称のため市が変更することは不可である。また、図13の難病の結果については、アンケート報告書の数値となっている。アンケート報告書の数値は改めて確認する。
議長	難病の方の回答者数が23件と少ないため、どのような難病の方がどう答えているのか調査をお願いする。
黒古委員	障がいのある方の意思決定支援は重要で、次期プランの基本理念にに記載されているが、具体的な取組が見当たらない。地域生活支援拠点事業も含め、本人の望む生活を実現するため、コミュニケーション支援や情報アクセシビリティの充実など、具体的な取組を盛り込んでどうか。
議長	大事なポイントであるので、現状を確認し意見を反映してほしい。
岡内委員	バリアフリーなど障がいへの理解は進んできたが、肢体不自由に偏り、その他の障がいでは取り残されている方もいるのではないかと。今

萩野委員	後は、知的障がいや難病などへの支援の底上げが必要と感じる。 9ページ「自立支援医療制度（精神通院）利用者数の推移」は、算出根拠を明確にし、受給者数であればそのように表記してほしい。 10ページ「難病のある方の数の推移」も表記を見直してほしい。 また、21ページの施策3のタイトル配置などレイアウトに配慮するとともに、前回の目標値も掲載し、計画の進捗が分かるようにしてはどうか。
黒古委員	29ページ施策6では、「障がいのある人の“働く”を考えるつどい」の“働く”をひらがな表記にしてほしい。 32ページ施策8の「インクルーシブの普及啓発」は、「インクルーシブ保育・教育」など内容が分かる表現にしてはどうか。また、29ページ（4）の庁内事務センターは有期雇用のため、「活用を促進する」ではなく、一般雇用につなげる取組を充実させる表現に見直してほしい。
岡内委員	三大障がい以外の福祉向上について、事務局の認識をうかがいたい。
事務局	三大を意識せず全ての障がいに対し、福祉の向上に向き合っている。
岡内委員	ほかの障がい者に対して徹底しようという思いはあるか。
障害者支援課長	障がい者の方への理解が進んできている部分はある。今後さらにすべての障がい者の方への理解が、より深まる取り組みをしていきたい。
岡内委員	アンケートから障がい者の方が苦しんでいる様子がよくわかる。すべての方に思いを寄せていただければと思う。
横田委員	今年6月に障がい者の法定雇用率が上がり、従業員が37.5人以上の事業所で雇用が必要となった。企業には、難病の方の法定雇用など、知られていない情報も多いため周知が重要である。29ページ施策6（1）主な取組「就労・定着支援」の取組内容に、企業への情報提供などの取組も盛り込んでどうか。
	次回 10月5日（月）午後3時～ C棟 5階 501会議室

議事のてん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。

8 年 9 月 7 日

議 長 の 署 名

今井 英雄

議長が指名した者の署名

荻野 亨

SEP 8